

## 長万部の

# 教育 コーナー



## 今、学校では

秋をみつけた！

いずみ保育所

3歳児のおともだち5人でお寺の裏庭を探検！どんぐりの実をみつけて大喜びです。「たくさん拾って、みんなも分けてあげよう！」とか「お父さん、お母さんに持って帰る！」など言いながら張り切って拾い始めました。

春には境内で桜の花びら、夏には海で貝殻、時にはおもしろい形やきれいな色の石も子供たちには宝物です。

どんぐりを抱えた五人は、満足そうな笑顔…女の子から



どんぐりみつけたよ！

思わず「どんぐりころころ…」と歌声がこぼれました。

## 収穫を終えて

静狩小学校

野菜の栽培活動を通して、生産の喜びの体得や、自らの課題の調査・分析・整理・伝達の能力の向上をねらいに、9月2日(金)、25名の保護者や地域の皆様をお招きし、収穫祭を実施しました。

まず、子供たちが一生懸命に料理したカレーライスやゆできび、ゆで枝豆、キュウリの浅漬け、野菜サラダなどを、お世話になってる皆さんと一緒に食べました。そのおいしさに会場で笑顔で包まれ、生産の喜びを共有し合うことができました。

その後、自分が育てた野菜についてまとめたことを発表

しました。1年生は、野菜を育てる際に頑張ってきたことや分かったこと、思ったことを文章にまとめ、収穫した野菜の実物を見せながら発表しました。3年生以上は、野菜をうまく育てるコツ、それぞれの野菜につく害虫とその駆除の仕方、野菜の成長過程の様子などを、写真や動画、壁新聞などを見せながら発表しました。子供たちの発表に、招待した皆様から感心する声をたくさんいただきました。自らの課題の調査・分析・整理・伝達の向上を感じ合うことができました。

この活動を通して当初のね

## 後期が、新生徒会が、スタート

長万部中学校



長万部中学校では、10月4日から後期の学習がはじまりました。3年生にとっては卒業後の進路実現を果たすための試験の時期に、1・2年生にとつては1年間のまとめ、そして進級に向けた様々な力を伸ばす時期になります。また、3年生に代わって2年生が学校の中心になっていく時期でもあります。その最初となる「生徒会役員選挙」が行われ、1年生から2名、2年生からは4名が立候補しました。この6名による立会演説会を先日、中学校の体育館で行いました。それぞれの候補者が、目指す学校・生徒の姿や、自分のセールスポイント



などを具体的に述べ、当選を目指して熱く訴えていました。生徒会のバトンが、選挙で選ばれた新しいメンバーに引き継がれ、後期の長万部中学校はさらによい学校へと歩んでいきます。



らいを達成した本校児童9名(静狩ナイン)は、次の課題に向かっつさらに歩み続けています。



練習の成果を発揮して～学芸会 10月16日



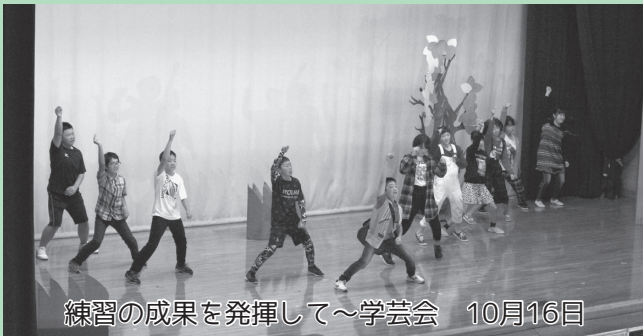
本物の迫力に興奮～松前神楽鑑賞会 9月26日



練習の成果を発揮して～学芸会 10月16日



歌声を響かせて～歌声集会 9月27日



練習の成果を発揮して～学芸会 10月16日



万一に備えて～町民一斉避難訓練 10月5日



幸運の女神の前髪をつかむために

静狩小学校長

池田 克己

ヨーロッパのことわざに「幸運の女神の前髪をつかめ」というものがあります。その意味は、幸運の女神には、後ろ髪が無く、女神が横を通るのを確認してから後を追っていったら、逃げてしまうということです。つまり、チャンスを逃してはいけないということになります。この言葉を、今シーズンの北海道日本ハムファイターズの優勝を見て思い出しました。シーズン途中で1位のチームから11.5ゲームも離されていながら、最後に逆転して劇的な優勝をしたことは、まさしくしつかりと女神の前髪をつかんだものとなりました。

では、どうしたら目の前のチャンスを手に入れることができるでしょうか。それには、まずはしっかりと目標や夢をもっていることです。子供たちにとっては、大会での勝利であったり、テストでの点数であったり、受験での合格であったりと様々なものがあります。その中から、自分自身で目標を決定していくことが大切になります。次に、重要なのは準備をしておくことです。つまりは、日々の努力が続けていくことです。チャンスがいつやってくるのか分からない中で、日々の努力を続けていくことは、大変なことなのですが、やはり一番重要なことだと思っています。だからこそ、目標や夢に向かって、今すべきことを丁寧にこつこつと積み上げていくことで、幸運を前にしたときにつかむことができます。子供たちにとっては、日々の学習であったり、練習であったりと毎日の学校生活などでの過ごし方がとても大切であり、本校の子供たちにも先日話したところです。そして、行動することです。どんなことが自分の目標や夢につながるかは、わかりません。どんなことにも自ら進んで行動していくこと、そしてすぐに行動していくことから、チャンスにつながるようになるのだと思います。思っているだけで自分自身が動かかなければ、まわりも変わりません。つまりは、チャンスがやってくる機会も少ないことになるのだと思います。ですから、子供たちが、失敗を恐れず、様々なことに挑戦していけるようにサポートしていかなければならないと考えています。今回のファイターズの優勝から、長万部町の子供たち一人一人が「幸運の女神の前髪」をつかむことのできるように、「目標を持ち、準備をし、行動する子」を、学校で、家庭で、地域で、育てていければと改めて考えたところです。